

2026 年度 OU-SPRING・OU-BOOST-AI 募集説明会 次第

- 1 開会挨拶
- 2 概要説明
- 3 OU-SPRING 募集要項等説明
質疑応答
- 4 OU-SPRING 研究統括メンバー挨拶
- 5 OU-BOOST-AI 募集要項等説明
質疑応答

2025 年 8 月 29 日(金) 17:00-18:15

第6期科学技術・イノベーション基本計画

出典：内閣府作成

- コロナ禍が国内外の情勢変化（米中対立、気候変動等の脅威、GAFA台頭の弊害 等）を加速
- 基本計画では、①イノベーション力の強化、②研究力の強化、③教育・人材育成 の3本を柱とする
- 5年間で、政府の研究開発投資の総額 約30兆円、官民の研究開発投資の総額 約120兆円 を目指す

科学技術・イノベーション政策の3本柱

イノベーション力の強化

- 社会のデジタル化、カーボンニュートラルの実現
- レジリエントで安全・安心な社会の構築
- スマートシティの展開
- 社会実装による課題解決

持続可能で強靱な
社会への変革

研究力の強化

- 博士課程学生や若手・女性研究者の支援強化
- 基礎研究・学術研究、人文・社会科学の振興
- 大学改革(経営体への転換)、10兆円規模の大学ファンド

「知」の創造

教育・人材育成

- 初等中等教育段階からのSTEAM教育※やGIGAスクール構想の推進
- リカレント教育を促進する環境・文化の醸成

※理数及び創造的教育手法（Science, Technology, Engineering, Arts and Mathematics）

新たな社会への
対応

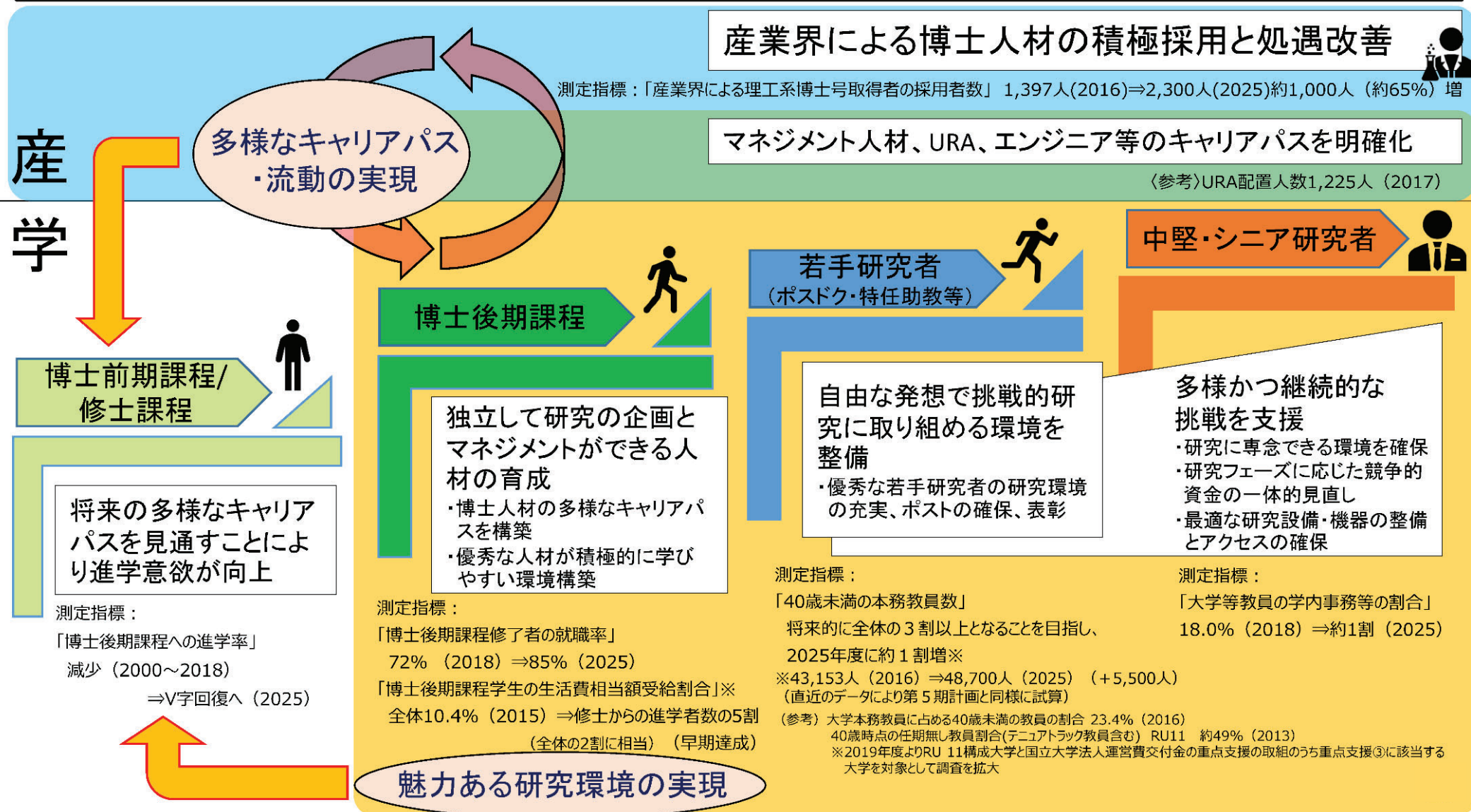
目指す社会像

国民の安全・安心が
確保された社会

一人ひとりの多様な幸せが
実現できる社会

目標

①若手の研究環境の抜本的強化、②研究・教育活動時間の十分な確保、③研究人材の多様なキャリアパスを実現し、④学生にとって魅力ある博士課程を作り上げることで、我が国の知識集約型価値創造システムを牽引し、社会全体から求められる研究者等を生み出す好循環を実現。



第4期における本事業の位置付け

国立大学法人岡山大学 第4期中期目標

2 教育

(4)深い専門性の涵養や、異なる分野の研究者との協働等を通じて、研究者としての幅広い素養を身に付けさせるとともに、独立した研究者として自らの意思で研究を遂行できる能力を育成することで、アカデミアのみならず産業界等、社会の多様な方面で求められ、活躍できる人材を養成する。(博士課程)⑧

3 研究

(2)産業界等との連携・共同によりキャリアパスの多様化や流動性の向上を図り、博士課程学生やポストドクターを含めた若手研究者が、産学官の枠を越えた国内外の様々な場において、自らの希望や適性に応じて活躍しその能力を最大限発揮できる環境を構築する。⑬

国立大学法人岡山大学 第4期中期計画

(9-1)博士後期課程学生の処遇向上並びにアカデミア及び産業界を含めた、多様なキャリアパスの確保を全学的な戦略の下で一体的に推進することで、優秀な人材が積極的に 学びやすい環境を構築・整備する。



大学院博士後期・博士課程学生＝若手研究者の一員であることを
第4期中期目標・中期計画で明示し、大学のミッションとして取り組む。

OU-SPRING概要：育成する未来の博士人材像

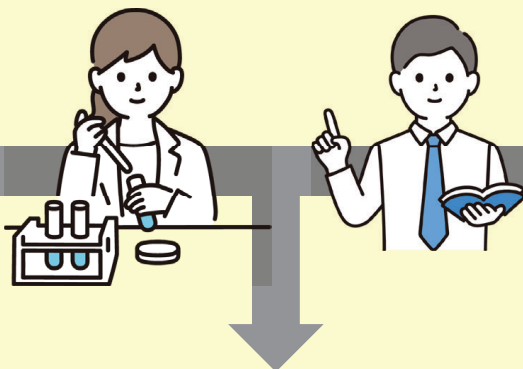
■岡山大学ビジョン3.0「ありたい未来を共に育み、共に創る研究大学」

■長期ビジョン2050

本学が育成する博士人材像

「高い専門性」

卓越した知識、研究力、技術力 など



「人間力」

優れた柔軟性、創造性、社会性、
トランスファラブルスキル
コミュニケーション力、リーダーシップ など

社会課題を見出し、知識を活用し、先頭を切って解決するプロジェクトマネジメントスキルの醸成

社会変革の起爆剤となる高度専門人材（ナレッジワーカー）

- 10年後、さらにその先の未来にむけ、高い専門性（卓越した知識、研究力など）と高い人間力（優れた柔軟性・創造性・社会性、豊かなコミュニケーション能力、リーダーシップ、トランスファラブルスキル等）、地域社会から地球規模に至るまでのあらゆる課題に果敢に挑戦する力強い気概を備えた若い人材を岡山の地で芽出し、育成する。
- 「岡大愛」で繋がるOUコミュニティ（Alumni）の形成により、世代と立場を越えた交流と異分野融合を図り、卒業後は自身が次世代のロールモデルとなる人材育成サイクルを構築するとともに、社会との接続をめざす。
- 広い視野を兼ね備えた高度博士専門人材として知識を活用し社会変革を起こす“ナレッジワーカー”を、岡山からアカデミア、産業界へ、さらに地域社会から世界に向けて輩出する。

OU-SPRINGとOU-BOOST-AIについて

OU-SPRING

博士後期課程又は博士課程に進学する優秀な人材の確保を図るとともに、本学の「最重点研究分野」(別紙参照)の研究を推進する若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的に実施。

対象となるのは、本学の博士課程・博士後期課程に在籍する学生。

OU-BOOST-AI

博士後期課程に入学・進学する優秀な人材の確保を図るとともに、次世代AI分野において高い専門知識と実践力を身に付けた人材の育成を目的に実施。

対象となるのは、“人工知能”、“機械学習”、ないしはその基礎となる情報工学分野・情報通信システム分野の講義を博士前期課程又は修士課程で履修し、その先端研究や応用研究に取り組んでいる環境生命自然科学研究科先進理工科学学位プログラムの学生。

OU-SPRING 2026年度募集説明会



2025年8月29日（金）
17:00 - 18:00

OU-SPRING概要

「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に基づく「OU-SPRING」として実施

	内容
一人あたりの支援額 (年額)	定額支給額：260万円 研究奨励金(生活費)：220万円※1 研究費：40万円 ※後述の【B】に該当する方は研究費のみの支給。
募集人数(2026年度)	1年次：30名程度 2年次～4年次：若干名
支給期間	原則標準修業年限以内
応募条件(2026年度)	日本学術振興会特別研究員：応募不可 国費・政府派遣留学生：応募不可 社会人：応募可※2

※1 学内外の奨学金等との併給について、当該奨学金等が減額調整される場合や併給不可となる場合があります。

※2 生活費相当額として十分な水準(240万円/年程度)の収入を得ている方は応募不可となります。

説明事項

- (1) 募集要項について
- (2) 申請書について
- (3) 所見書について
- (4) 収入見込額証明書について

1. 採用予定人数

2026年4月時点で下記研究科に在籍する者（選抜試験受験予定者を含む）
※2025年10月に進学・進級した者も含む

1年次相当：30名程度

2年次相当（※一貫制博士課程は4年次）：若干名

3年次相当（※一貫制博士課程は5年次）：若干名

4年次：若干名

課 程 種 別	研究科
区分制の博士後期課程	社会文化科学研究科 自然科学研究科（地球惑星物質科学専攻を除く） 環境生命自然科学研究科 保健学研究科 環境生命科学研究科 医歯薬学総合研究科（薬科学専攻） ヘルスシステム統合科学研究科
一貫制の博士課程	自然科学研究科（地球惑星物質科学専攻）
医学・歯学・薬学系の4年制博士課程	医歯薬学総合研究科（薬科学専攻を除く）

2. 採用枠

2026年度公募では下記のとおり二つの採用枠を設けており、いずれか該当するものにしか申請できませんのでご注意ください。

採用枠	詳細
【A】	日本国籍を有する者（特別永住者を含む） … <u>研究奨励費及び研究費を支給</u>
【B】	【A】以外の者 … <u>研究費のみを支給</u>

※在留資格が「留学」の方は【B】での申請となります。その他の在留資格の方については、研究奨励費の支給が可能な場合がありますので、OU-SPRING事務局から別途確認のご連絡をさせていただきます。

（2025.8.29に募集要項の「2. 採用枠」の内容を上記のとおり更新しています。）

3. 申請資格

修学・研究意欲が高く、研究に専念することを希望する方。
社会人学生の方も応募可能。ただし、次に当てはまる方は除きます。

- (1) 生活費相当として十分な水準の安定的な収入を得ている学生 (※)
- (2) 日本学術振興会 (JSPS) の特別研究員
- (3) 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生及び本国から奨学金等の支援を受ける留学生

※「生活費相当額として十分な水準の収入」の基準は、240万円/年。

- ⚠ 研究等に専念できるという前提で、アルバイトやTA・RAを実施することは問題ありません。ただし、収入が240万円/年を超える場合は、収入見込額証明書を提出してください。
- ⚠ 2025年度は240万円/年の収入があっても、退職等の理由により2026年度は基準の収入を超えない見込みの場合は、応募可能です。
- ⚠ OU-SPRINGとJSPSの特別研究員に同時に申請することは可能ですが、両方採択された場合は、どちらかを辞退いただくこととなります。
採択後の受給期間中も同様の取扱いです。

4. 支給額、支給期間等

◆支給額（年額）

研究奨励金（生活費）：220万円

研究費：40万円

※【B】で申請する方は研究費のみを支給。

◆支給期間

支給期間は標準修業年限以内（原則3年間、4年制博士課程の場合は4年間）に限ります。

※休学した場合は、状況に応じて支給等を一時中断し、復帰後に再開する場合があります。休学する場合は一度事務局にご相談ください。

⚠ 次の学内奨学金を併給する場合は、年間受給額の総額が280万円を超えないように当該奨学金の支給額を調整します。

- ①公益財団法人大本育英会給付奨学金
- ②岡山大学大学院博士後期課程就学支援奨学金
- ③研究科、専攻で設けている独自奨学金（入学一時金を除く。）

併願・併給の取扱いについて

	OU-SPRING	OU-BOOST-AI	JSPS特別研究員
支給額 (年額)	【A】生活費相当:220万円 研究費:40万円 【B】研究費:40万円	生活費相当:300万円 研究費:90万円	生活費相当:240万円 研究費:150万円以内
学内奨学金※ との併給	生活費相当(220万円)と合わせて280万円までは併給可能。	併給不可。	併給不可。

※①公益財団法人大本育英会給付奨学金、②岡山大学大学院博士後期課程就学支援奨学金、③研究科、専攻で設けている独自奨学金（入学一時金を除く。）等。

- ・OU-SPRING、OU-BOOST-AI、JSPS特別研究員を同時に申請することは可能です。ただし、併給はできませんので、複数に採択された場合はいずれか一つを選択し、その他は辞退していただきます。
- ・OU-BOOST-AIとOU-SPRINGに同時に申請し、OU-BOOST-AIに採択された場合は、OU-SPRINGを辞退していただきます。
- ・OU-SPRINGまたはOU-BOOST-AIの受給期間中にJSPS特別研究員に申請することも可能ですが、上記と同様に併給はできません。



OU-SPRING、OU-BOOST-AI、JSPS特別研究員の併給は不可

5. 申請手続

- 申請書（PDFで提出）
- 所見書（PDFで提出）
- 収入見込額証明書（社会人学生等収入のある場合のみ）

提出期限：9月24日（水）17:00（JST）【期限厳守】

※上記のすべての書類を期限までに提出してください。

期限までにすべての書類の提出が完了していない場合、不受理となります。

過去に申請書または所見書の提出を失念して不受理となったケースもありますので、十分ご注意ください。

⚠ 注意事項

- 事務局へメールで提出してください。
メールの件名は必ず「2026_application_氏名」としてください。
- 所見書は、作成者から直接事務局へ提出してください。
- 申請書及び所見書は、期限内であっても原則差替え等は受け付けません。
いずれも時間的余裕を持って取りかかり、必ず指導教員と相談の上、提出してください。

6. 選考及び結果通知

書面審査 (一次審査)

受付期間：9月1日（月）～9月24日（水）17:00【厳守】

- ・書面審査の結果は、10月末日までに本人宛通知。

面接審査 (二次審査)

実施日：11月4日（火）～11月6日（木）

- ・オンライン実施
- ・一人10分程度で3分程度のプレゼンと質疑応答を予定。
- ・面接日程は、事務局から日時を指定して通知。
（事前に対象者へ日程照会は行いません。）

最終結果通知

面接審査実施後、11月末日までに最終結果を本人宛通知予定。

7. 選考方針

修学・研究意欲が高く、本学の最重点研究分野の研究を推進し、ひいては、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担うことが期待できる研究者であると認められる者を対象者に決定します。

- (1) 豊かな創造性と深い洞察力に裏打ちされた独創的な課題設定能力を有するか
→研究計画、研究の特色・独創的な点、将来目標等
- (2) 研究を遂行する能力が優れているか
→これまでの研究活動実績、所見書等
- (3) 高いコミュニケーション能力を有するか
→面接審査、所見書等
- (4) 「岡山大学最重点研究分野」に該当する研究にどのように貢献できるか
→「岡山大学最重点研究分野」に貢献するためのビジョン・方法等

◆岡山大学最重点研究分野

- ① 農作物・植物科学分野
- ② ヘルスケア分野
- ③ IT・エレクトロニクス分野
- ④ 惑星科学・宇宙物理分野
- ⑤ 革新材料分野
- ⑥ 考古学分野
- ⑦ ①～⑥に関係する融合研究、サービス・社会制度設計

8. OU-SPRING対象者の義務

対象者は、次の事項を履行する義務があります。

なお、「9. その他留意事項」に記載されている誓約書は、下記事項について履行義務があることを確認し、申請書に記載した研究計画を踏まえた研究活動に専念することを誓約するものです。

- (1) 年度毎の研究進捗報告書（指定様式）の提出（9月及び3月）
- (2) 定期的なメンターとの面談（原則、年4回程度）
- (3) 研究力向上・キャリアパス支援に関する企画（プレゼン講習会、トランスファブルスキル・トレーニング、企業等との交流会等）への参加
- (4) 申請書の「申請資格の確認」欄の記載内容に変更が生じた際の報告
- (5) 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運用するデータベース型研究者総覧「researchmap」への登録

9. その他留意事項

- (1) 対象者には、研究活動に専念すること等について誓約書を提出していただきます。
誓約書の内容については、「7. OU-SPRING対象者の義務」を参照。
- (2) 対象者と本学の間に雇用関係はありませんが、研究奨励金（生活費相当）は、税法上雑所得と扱われ、課税の対象となるため、各自で確定申告が必要となります。
現在、被扶養者となっている方は、扶養の対象外となります。採択された場合は、扶養者と相談の上、各自で手続きを行ってください。
- (3) 研究費については、大学の管理下(指導教員のもと)で適切に使用していただきます。
- (4) OU-SPRINGは国の事業によって実施されるものであり、支給する研究奨励金（生活費相当）及び研究費は、「日本での研究活動」を支援するという前提のもとで実施されることが国の制度によって決まっております。よって、渡日できていない方には支給することができませんのでご注意ください。
- (5) OU-SPRINGに採用された場合、JASSOの第一種奨学金（無利子）の「特に優れた業績に係る返還免除制度」の対象外となります。
- (6) 授業料免除については現時点で未定であり、OU-SPRINGは授業料免除を確約するものではありません。
- (7) 対象者は、修了後10年間はキャリアに関する追跡調査等の各種調査にご協力いただきます。修了までにOU-SPRINGの支援を終了した方もすべて対象となりますので、あらかじめご承知おきください。

説明事項

- (1) 募集要項について
- (2) 申請書について**
- (3) 所見書について
- (4) 収入見込額証明書について

1. 申請者情報（1）

- 顔写真

スマートフォン等で撮影したもので構いませんので、直近3ヶ月以内に撮影した顔写真を貼ってください。写真は面接審査の際の本人確認のために使用しますので、審査の対象とはなりません。

- 性別

性別は審査に影響しません。回答したくない場合は空欄で構いません。

- 国籍

支給要件に関係しますので、全員必ず記載してください。

- 在留資格

日本以外の国籍の方については、支給要件に関係しますので、必ず記載してください。

在留資格について当てはまるものをチェックし、当てはまる項目がない場合は、「その他」の欄にチェックし、ご自身の在留資格を記載してください。

1. 申請者情報（2）

- 学生番号

応募時点で岡山大学に在籍している方は記載してください。学外の方（2026年4月に入学予定の方）は記載不要です。

- 申請資格の確認

採択後に記載内容の誤りが発覚した場合は、受給資格を喪失する場合があります。必ず誤りのないよう記載してください。

「申請資格」の特別研究員の項目について、特別研究員（2026年4月採用分）の面接候補者等となっている場合は、その状況の特記事項欄に記載してください。

「他の奨学金等」の項目は、念のため学外の奨学金（JASSO等）についても受給状況を記載してください。

2. これまでの研究活動実績

(1)～(6)に留意して記入してください。

研究活動実績がない場合も、なるべく現時点で記載できる内容を記載してください。

(準備中の論文や学会、その他の項目等)

論文の記載については、オーサーシップ等について正しく表記するようご注意ください。

3. 研究タイトル及び「岡山大学最重点研究分野」への貢献

(1)「研究タイトル」に記載したご自身の研究が①～⑦の「岡山大学最重点研究分野」にどのように貢献できるか記載してください。

4～7

申請書に記載の指示に従い、各項目について十分な文量を記載してください。

注意事項

- 提出の際は、PDFで提出してください。
- ポイント数とページ数以外は、特に指定はありません。
必ず9ページ以内で作成してください。
- 研究内容等については、図表等を用いて専門外の人にも分かりやすく記述してください。
- 英語で記入いただいても構いません。
- 期限内であっても原則差替え等は受け付けませんので、必ず指導教員と相談し、よく確認の上、提出してください。

説明事項

- (1) 募集要項について
- (2) 申請書について
- (3) 所見書について**
- (4) 収入見込額証明書について

所見書の作成について

- 所見書は、ご自身の研究内容をよく知る方に作成を依頼してください。
- 提出の際は、作成者から直接事務局へ送付してください。
- 所見書の作成は、応募時点での指導教員（他大学等）に依頼しても、博士後期課程、博士課程進学後の指導教員（岡山大学）に依頼しても構いません。

⚠ 注意事項

- 提出の際は、**PDFで提出**してください。
- **所見書の提出期限も、申請書と同日（9月24日（水）17:00）**です。
例年申請書は提出されているが、所見書が提出されていないために不受理となる事例もありますので、必ず作成者に提出期限をご確認いただき、期限までに提出していただくよう依頼してください。
- **原則差替え等は受け付けません**ので、よく確認の上、提出してください。

説明事項

- (1) 募集要項について
- (2) 申請書について
- (3) 所見書について
- (4) 収入見込額証明書について

収入見込額証明書の作成について

- 社会人学生等の収入のある方は提出してください。
- アルバイトやTA・RAについては提出不要です。

ただし、アルバイトの場合でも240万円/年程度の収入が見込まれる方は、提出が必要です。

2025年4月に学長、教学担当理事同席のもと、OU-SPRING認定証授与式を開催。
式終了後には、車座になって意見交換会を開催。OU-SPRINGの同窓会組織であるOU-BRIDGEのメンバーがファシリテーターとなり、認定者が自分自身や研究について1分間でプレゼンテーションする「フラッシュ・トーク」を実施して交流を深めた。

※岡山大学HPに「新着ニュース」として掲載

2025年度次世代研究者挑戦的研究プログラム「OU-SPRING」採択者に認定証を授与 (2025年5月7日)



2025年度OU-SPRING認定者集合写真



フラッシュ・トークの様子

研究活動の支援として、自身の研究活動の幅を広げるとともに、国際的な場で活躍できる人材となっていただくため、下記の取組みを実施しています。

【具体的な支援内容】

- ・国際学会の参加といった海外での研究活動への支援
- ・科学者教育等の支援
- ・各種セミナーや講習会等の実施
- ・Research Symposiumの実施

昨年度実施した
英語論文セミナー



Registration Required
FREE WEBINAR 要申込
Zoom URL will be sent to registered participants

主催：研究・イノベーション共創機構 学術研究推進本部、岡山大学若手研究者アカデミー
共催：ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

Venue: Online (Zoom meeting)

Registration:
Please use the URL below or QR code
<https://forms.gle/2XGt8pd5f4ki7dG8>
(Deadline : 2024/7/24 (Wed.) 17:00)

英語プレゼンテーションセミナー

1 7/31 (Wed.) 15:00~17:00	2 8/21 (Wed.) 15:00~16:30	3 9/20 (Fri.) 15:00~17:00
国際学会プレゼンテーション International Conference Presentations	ポスター作成とデバリー Poster Preparation & Presentation	ピッチプレゼンテーション Pitch presentation
1) Orientation 2) Approach & Organization 3) Using Slides: Ubiquity of PowerPoint 4) Speaking & Delivery	1) Orientation 2) Poster Preparation 3) Poster Presentation	1) Orientation 2) Lecture 3) Workshop: 1-minute Pitches

Target audience:
① OU-SPRING・OU-BOOST-AI対象者
(OU-SPRING or OU-BOOST-AI Students)
② 岡山大学若手研究者アカデミー会員
(Member of Okayama University Young Scientists Academy)
③ 若手研究者
(Young Researchers)

Speaker
Ron Read
ヒューマンアカデミー株式会社

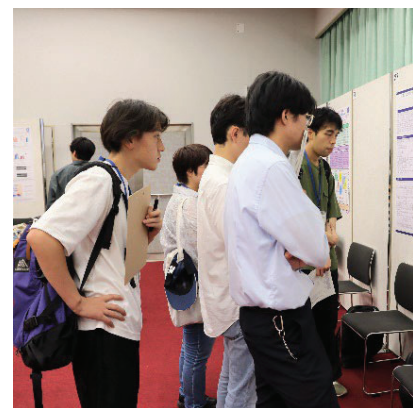
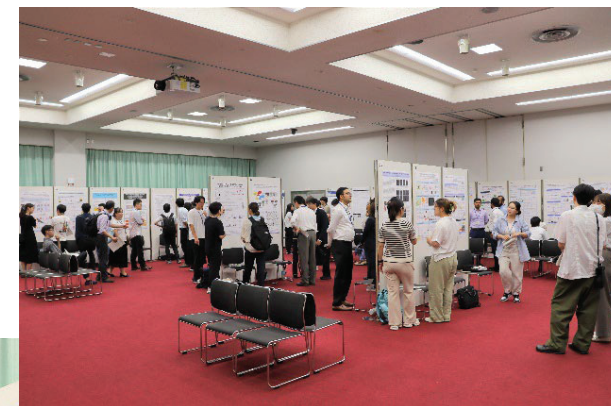
問合せ：研究・イノベーション共創機構 学術研究推進本部 ☒ E-mail: ura-info@okayama-u.ac.jp
Contact : Organization for Research and Innovation Strategy Office of Research Promotion and Grant Support

OU-SPRING対象者が自身の研究内容についてポスターセッションを行うResearch Symposiumを実施。OU-SPRING生同士の交流により異分野についての理解を深めるとともに、若手研究者や他の学生等と交流する機会とする。

2024 年 9 月 に OU-SPRING Research Symposiumを開催。

本報告会は、OU-SPRING認定者が各自の研究を他の専門分野などの人たちにわかりやすく紹介したポスターを作成・掲示するポスターセッション形式で開催。報告会後には特にユニークだと思った発表や工夫されている発表に投票するコンテストも実施し、最優秀発表賞と優秀発表賞の4人には学長から表彰が授与された。

※岡山大学HPに「新着ニュース」として掲載
[OU-SPRING 2024 Summer Research Symposiumを開催](#) (2024年9月25日)



世界経済が激変する中で進路環境が変化し、キャリアパスが多様化しているため、それに応じた活動を実施する。

- ・本学の過年度におけるアカデミア・ノンアカデミア及び各業界の就職状況のレクチャー
- ・日常的なキャリア系メンターとの相談体制の確立
- ・民間企業などを招致した「キャリアに関する企業との交流会及び「研究成果発表会」を年に複数回開催し、キャリア・アンカーの理解を深耕
- ・自大学でのポストを確保



キャリアイベントでの
面談風景

社会と繋がる研究を深めるポスト・博士・修士のための

岡山大学科学技術イノベーション創出フェスティバル
製薬企業から学ぶ
【製薬企業が求める博士人材像と活躍可能な
職種領域】セミナー

2023年9月15日(金) 16:00~18:00

対面&ZOOM
開催

製薬企業の常務役員を招聘し、製薬企業における仕事
について講演と質疑応答を交えた双方向型のキャリア
勉強会の開催! (※ZOOM併用開催・完全予約制)

**講演会&
ディスカッション**

講演者
住友ファーマ株式会社
常務執行役員 原田秀幸 様

【住友ファーマ株式会社概要】
【事業内容】日本、欧米、アジアで主に製薬開発と製薬製造、
製薬製造・流通・販売事業と医薬品・医療機器・中核事業として、
医薬品(小・大・中・小)の新たなヘルスケアソリューションの提
供を目的として、グローバル事業を展開中。特許特許を有する
に拠点を持つ研究開発型企業として、本邦で有用な医薬品
等の開発・創出・研究開発に注力すると共に、医薬品・医療
器械の製造・販売のグローバル展開にも力を入れている。研
究開発、生産・流通・販売、営業・マーケティング、情報管理、
人材・総務・法務、環境・健康など、一貫した「ワン
チーム」でグローバル事業を支えている。

主催：岡山大学 教育推進機構学生支援部門
共催：岡山大学 環境生命自然科学研究科

お問合せ先 (担当：町田尚史)
〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1
TEL:086(251)7198 / E-Mail:prize@okayama-u.ac.jp

お申し込みは、QRコードからお願いします。
進捗状況のGoogleアカウントでログインし
申込みを行ってください。

会場&スケジュール

会場 (岡山大学薬学部大講義室
岡山市北区津島中1-1-1) 及び
ZOOMによるハイフレックス開催
●16:00~16:05 開会挨拶
●16:05~16:55
【講演】
製薬企業が求める博士人材像と活躍可能な
多種多様な職種領域について
●16:55~17:55
【ディスカッション】
会場およびオンライン参加学生との質疑応答
●17:55 閉会挨拶

医療薬学総合研究科
(一社)産学協創イノベーション人材育成協議会

お問合せ先 (担当：町田尚史)
〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1
TEL:086(251)7198 / E-Mail:prize@okayama-u.ac.jp

お申し込みは、QRコードからお願いします。
進捗状況のGoogleアカウントでログインし
申込みを行ってください。

お申し込みフォーム

博士人材キャリア
開発セッション
ホームページ

オンラインセミナーチラシ

下記事項について履行していただきます。

- 研究進捗報告書(中間・最終)の提出
- メンター面談(研究・キャリア)
- 研究力向上、キャリアパス支援に関する企画 等



また、下記のようなセミナー・イベントに参加していただきます。

- 認定証授与式
- Research Symposium
- 学生と企業の交流会
- トランスファラブルスキルセミナー
- 博士人材が活躍する業界・仕事研究会
- 研究成果報告会
- 英語論文セミナー 等



OUフェローシップ事業主催
トランスファラブルスキルセミナー

7つの習慣でトランスファラブルスキルを学ぶ

日時: 2024年3月16日(土) 13:00-18:00

会場: ZOOMによるオンライン開講

講師: 鈴木博美先生(フランクリン・コヴィー・ジャパン)

内容: 第1部・ラダウム(行動や態度の源-ものの見方)と原則
第2部 私的成長(自立するための習慣)
第3部 公的成長(周囲の人との相互依存)

全世界3,000万部、国内200万部を超える、今も読み続けられるベストセラー 7つの習慣を岡山で体験できるセミナーです。人生の中で成長するためにはいくつかの法則があります。誠実、真摯、努力、情熱、素直、克己……。7つの習慣は「人格主義の回復」という劇的な通り、成功法則には、人が人として正しい人格を養い、正しい行いをなすことであると説いています。7つの習慣を本を読むだけでなく、岡山大学の教員と共に価値観を共有するセミナーです。意欲的にご参加ください。

※このセミナーは我が国の科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設におけるOUフェローシップ事業の一環として開催されます。

※MOODLEコースにおける【7つの習慣でトランスファラブルスキルを学ぶ】の事前学習が必要です。

【主催】岡山大学教育推進機構 学生支援部門
TEL: 086-251-7198
E-mail: prw4-boy@okayama-u.ac.jp

DCSP
ドクター・キャリアサポート・プログラム

研究面・キャリア面双方に「統括メンター」を置き、ダブル総括メンター体制によって対象者を支援します。



研究統括メンター
大塚 愛二 教授



キャリア統括メンター
町田 尚史 准教授

本日の動画やFAQは、後日公募ページに掲載します。
ご不明点等については、下記問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】

岡山大学 研究・イノベーション共創管理統括部研究協力課
OU-SPRING事務局

Email: ou-fellowship@adm.okayama-u.ac.jp